

部会参加登録方法

本部会は Zoom を利用して実施します。部会参加登録は、**10月18日(日)**までに、日本簿記学会ホームページの以下の部会サイト、

<https://www.bokigakkai.jp/research/36-kansai.html>

からよろしくお願ひいたします。後日、詳しいご案内をメールで差し上げます。

報告要旨・報告資料のダウンロード方法

10月23日(金)の午後から、日本簿記学会ホームページの以下の部会サイト、

<https://www.bokigakkai.jp/research/36-kansai.html>

からダウンロードできます。なお、ダウンロードに際しては、部会参加登録をされた方にお知らせするパスワードの入力が必要です。

部会参加費について

本部会はオンライン開催であり、かつ日本簿記学会から開催補助費の提供を受けており、さらに、別府大学国際経営学部共催のため**会員の方から参加費はいただきません。**

非会員の方は大変恐縮ですが、以下の通り、参加費のお支払をお願いいたします。部会サイトより、ご登録いただきましたら、振込先について、連絡いたします。なお、大変恐縮ですが、振込手数料はご負担願ひます。

一旦、お振込みいただいた参加費は、払戻しをいたしませんので、ご了承ください。

会員	無料
非会員	2,000 円

非会員の方で、参加費の領収書が必要な方は、準備委員までメール (takaki@nm.beppu-u.ac.jp) でご連絡ください。

日本税理士会連合会の後援研修のご案内

本部会のプログラムは、日本税理士会連合会の後援研修です。

参加をご希望の方は、日本簿記学会ホームページの部会サイトより、必要事項（所属会、税理士登録番号）をご記入のうえ部会参加登録をお願いいたします。出欠はオンライン学会への参加状況で把握させていただきます。

統一論題報告	2 時間
自由論題報告	1.5 時間
統一論題討論	1.5 時間

日本公認会計士協会の CPE 認定研修のご案内

本部会のプログラムは、日本公認会計士協会の CPE 認定研修です。

参加をご希望の方は、日本簿記学会ホームページの部会サイトより、必要事項（研修登録番号）をご記入のうえ部会参加登録をお願いいたします。出欠はオンライン学会への参加状況で把握させていただきます。

【研修コード：2001】	
統一論題報告	2 単位
自由論題報告	1 単位
統一論題討論	2 単位

ご注意

日本税理士会連合会の後援研修ならびに日本公認会計士協会の CPE 認定研修として参加される場合、各報告・討論を途中退席することはできませんのでご了承ください。

日本簿記学会

第 36 回関西部会

統一論題

「デジタル経済下における簿記・会計」

2020 年 10 月 25 日(日)

日本簿記学会第 36 回関西部会準備委員会

〒874-8501 別府市北石垣 82
別府大学 国際経営学部
高木 正史 研究室

《共催》



別府大学
国際経営学部

真理はわれらを自由にする

《後援》

 日本税理士会連合会

ご挨拶

拝啓 初秋の候、会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、2020年10月25日(日)に、日本簿記学会第36回関西西部会を別府大学国際経営学部共催でオンラインにて開催させていただきます。

今回の統一論題は、「デジタル経済下における簿記・会計」です。情報通信技術 (ICT) の発達により、あらゆるモノがインターネットで接続され、人工知能 (AI) の開発と応用が具体化されています。このようなデジタル技術は新しいデジタル経済を作り出しています。デジタル技術の発達に基づくデジタル経済下、新しい形の取引形態が発生しています。当然ながら、簿記・会計はそのような取引を網羅する必要があります。それゆえに、デジタル経済下における簿記・会計の議論は喫緊の課題であるといえます。

統一論題では飛田努氏 (福岡大学) を座長にお迎えし、宗田健一氏 (鹿児島県立短期大学)・君島美葵子氏 (横浜国立大学)、池田幸典氏 (愛知大学)、鈴木一水氏 (神戸大学) の先生方にご報告をいただき、このデジタル経済と簿記・会計の諸問題について、討論の場を設けました。

また、自由論題報告では、姚小佳氏 (近畿大学) ならびに江頭彰氏 (前久留米市立南筑高等学校) にご報告をいただきます。

オンライン開催という形式でもあり、何分不慣れな状況ではありますが、学会準備委員と別府大学国際経営学部の教員が円滑な運営を行いたく存じます。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

敬具

2020年9月吉日

日本簿記学会第36回関西西部会準備委員会

準備委員長 高木正史 (別府大学)

委員 高橋 聡 (西南学院大学)

委員 宗田健一 (鹿児島県立短期大学)

委員 櫛部幸子 (鹿児島国際大学)

協力者 是永逸郎 (別府大学)

学会参加者受付 12:40~13:00

学会開催挨拶 13:00~13:15

開会挨拶：高木 正史 (別府大学)

会長挨拶：佐藤 信彦 氏 (熊本学園大学)

共催校挨拶：阿部 博光 氏
(別府大学国際経営学部学部長)

統一論題報告

テーマ:「デジタル経済下における簿記・会計」

座長解題 13:15~13:25

飛田 努 氏 (福岡大学)

第1報告 13:30~14:00

宗田 健一 氏 (鹿児島県立短期大学)

君島 美葵子 氏 (横浜国立大学)

「中小企業における業務記録の電子化が会計管理へ与える影響」

第2報告 14:05~14:35

池田 幸典 氏 (愛知大学)

「仮想通貨の会計的本質とその簿記処理」

第3報告 14:40~15:10

鈴木 一水 氏 (神戸大学)

「シェアリングエコノミーにおけるプラットフォームの会計」

休憩 15:10~15:25

統一論題報告終了後、ご質問を受け付けます。質問の受付方法については、参加登録をされた方に、後日連絡させていただきます。

自由論題報告

第1報告 15:25~16:00

司会：田代 樹彦 氏 (名城大学)

姚 小佳 氏 (近畿大学)

「収益認識会計における公正価値モデルの限界」

第2報告 16:10~16:45

司会：島本 克彦 氏 (大阪経済法科大学)

江頭 彰 氏 (前久留米市立南筑高等学校)

「戦時下における中等商業学校の簿記教育—実業教育振興中央会発行教科書を題材にして—」

休憩

統一論題討論 17:00~18:30

座長 飛田 努 氏 (福岡大学)

討論者 宗田 健一 氏 (鹿児島県立短期大学)

君島 美葵子 氏 (横浜国立大学)

池田 幸典 氏 (愛知大学)

鈴木 一水 氏 (神戸大学)

閉会挨拶 18:30

できる限りスケジュール通りの運営を行う予定ですが、すべてZoomを利用する関係上、予定している時間が変更になる場合があります。

恐れ入りますが、時間には余裕をもってご参加ください。

お問い合わせ先

日本簿記学会第36回関西西部会 準備委員会

準備委員長 高木正史

takaki@nm.beppu-u.ac.jp